

Annual Program Progress Report 2016

Bangladesh ビロル地域開発プログラム

2016年 プログラム近況報告

ご支援によりビロル地域の子どもたちの生活が改善しています



ビロル地域開発プログラム マネージャー
スジット・コスタ

今年度も継続的なご支援をいただき、ありがとうございました。ご支援は、ビロル地域の子どもたちや家族の生活に好ましい変化をもたらしています。私たちは、栄養不良の子どもたちとその家族が自立することができたことを誇りに思います。しかし、まだすべきことが残っています。特に社会的に弱い立場に置かれている家庭の子どもたちは、いまだ早婚の問題に直面しています。私たちは、さらに努力して皆さまとともにこの課題を克服していきたいと思っています。重ねて、皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。



2016年のビロル地域での主な成果

ご支援により、ビロル地域の子どもたちの生活に多くの変化がもたらされました

健康状態が改善しました

子どもたちがより健康になりました。およそ2,500人の子どもたちに栄養不良の兆候がないかを定期的に観察しました。子どもたちの栄養不良は減少しています。

子どもたちが病気から守られています。約7,000世帯の子どもたちが、手を洗うなどの衛生管理の重要性について学びました。このことにより、かつてはよく見られた病気から子どもたちを守ることができています。

教育を受けました

就学前の子どもたちが学校に行く準備を始めています。小学校での学習に備えて、およそ800人の就学前の子どもたちが就学前教育センターで学んでいます。

男の子も女の子も、学業を続けるよう支援されています。中途退学する子どもたちを減らすために、特別授業や学用品の支援をしています。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

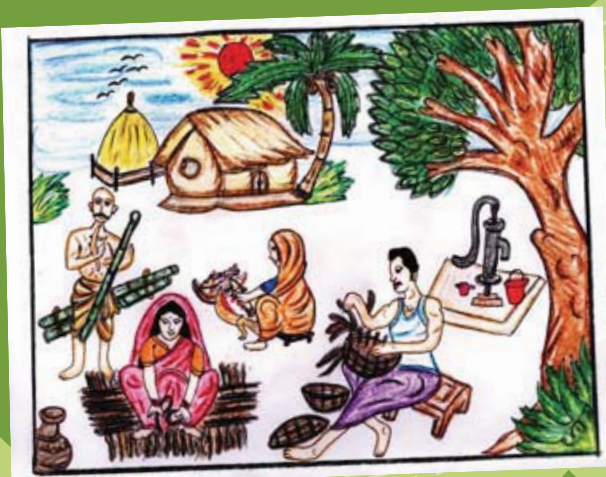
子どもの権利が守られています。支援地域では、子どもたちの権利をより意識するようになりました。10人の子どもたちが早婚を避けることができました。

子どもたちは支援地域の意思決定に参加しています。子どもフォーラムが開催されるようになり、およそ300人の地域の子どもたちが、発言する場を持つことができました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが自尊心について学びました。およそ300人の子どもたちが自尊心を育めるようフォーラムを開きました。この集まりによって、子どもたちは、教育など自身の人生に影響を与える事柄について意見を述べました。

子どもたちは、より良い地域の一員となるために学んでいます。100人の子どもたちが、リーダーシップを学ぶ活動に参加し、成長するよう促されています。





「私の子どもは、以前は、食事を取りたがらなかったのですが、研修会に参加してからは、十分に食べるようになりました。そして、体重も増えて、健康に育っています。」
ジャスミンさん (地域の母親)



「子どもたちは就学前教育センターに毎日喜んで通ってきます。私や友だちと一緒に勉強やゲームをして、楽しく過ごしています。」
スミタさん (地域ボランティア)



「私は子牛を野原に連れて行き、草を食べさせます。私はこの子牛と遊ぶのが好きです。この子牛がいつか子どもを産んで、もっと増えればいいなと思っています。」
プジャちゃん (10歳)



「私たちは、子どもクラブの運営や指導をしています。私たちは、子どもクラブのメンバーと一緒にこのプログラムを運営することがとても楽しく、誇りに思っています。」
モスミちゃん (14歳)

将来への自信



誇らしげなアニルさんとその家族。子どもたちが発言できる場所として、子どもフォーラムが設けられたことを喜んでいきます。

「以前は、子どもたちのために活動している団体やクラブはありませんでした。子どもたちのリーダーシップ育成は、その重要性が地域の大人たちに理解されていなかったため、不可能でした。子どもたちが声を上げる場所はなく、大勢の人の前で自分たちの問題について話すことを恐れていました」と、子どもフォーラムの副代表、アニルさんは言います。

「子どもフォーラムが結成され、今は地域で活発に活動しています。子どもたちは、集まってお互いが思っていることを表現することができるようになりました。私の娘シャンパも子どもフォーラムに参加していて、ユース・リーダーになりました。シャンパは、私たちの地域でグループを率いています。

男の子も女の子も、自分たちの権利や保護についてさらに学んでいます。大人たちに自分たちの問題をどのように伝えたら良いかも学びました。子どもたちは、自分の気持ちを分かち合う場所を今は持っており、子ども運営委員会の助けを借りて、自分たちの問題に取り組んでいます。」

お問合せ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351 (平日9:30～17:00)
e-mail: dservice@worldvision.or.jp
ホームページ: www.worldvision.jp

プログラム番号: BGD- 186137

**Bangladesh Bilateral Regional Development Program (BGD-186137)
 2015年度 (2014年10月1日-2015年9月30日)**

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	60,858,620
前期からの繰越額	-122,687
プログラム支援額合計	60,735,933

プログラム支出額	
教育プロジェクト	23,669,599 ●
子どもの生活環境改善プロジェクト	19,636,471 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	17,211,391 ●
プログラム支出額合計	60,517,461
次期繰越額	218,472

活動内容



教育プロジェクト

- ・ 教師への研修
- ・ 学校運営委員会やPTAの強化
- ・ 教育の重要性についての啓発
- ・ 就学前教育センターの設立・運営



子どもの生活環境改善プロジェクト

- ・ 母子保健や衛生教育
- ・ 栄養改善についての研修や啓発
- ・ 収入向上を目的とした農業・畜産・漁業についての研修
- ・ 貯蓄グループの設立・運営

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動